

| | | | |
|--------------------------|---|---------|-------------------------|
| 1. 科目名 (単位数) | 家庭 (2 単位) | 3. 科目番号 | EDEL2309 |
| 2. 授業担当教員 | 石橋 和子 | | EDEL3309 |
| 4. 授業形態 | 講義、実習など | 5. 開講学期 | 春期 |
| 6. 履修条件・他科目との関係 | 「家庭科指導法」より前に受講するのが望ましい。 | | |
| 7. 講義概要 | 小学校の家庭科の授業を行ううえで必要となる家族・家庭生活、衣生活、食生活、住生活、消費生活・環境に関する基本的事項について解説するとともに実習などを行い、専門的な知識および技能を身に付けることを目的とし授業を展開する。また、新学習指導要領 (平成 29 年告示) を踏まえて、小学校家庭科の基本方針と内容構成についても解説する。 | | |
| 8. 学習目標 | 1. 小学校家庭科の授業を担当するために必要な家政学・生活科学全般の基本的知識および基礎的な生活技能を身に付ける。 2. 家庭科の学習が社会生活に大きく関わっていることを知り、社会変化に対応できる総合的姿勢と生活をよりよくしようとする実践的な態度を身に付ける。 | | |
| 9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題 | 小学校家庭科で指導する内容を理解し、教材研究することが必須である。事前学習では授業の関連内容を予習してください。事後学習のレポート課題については授業中に説明がある。 | | |
| 10. 教科書・参考書・教材 | 文部科学省 学習指導要領 (平成 29 年度告示) 解説 家庭編 (秋期「家庭科指導法」でも使用する) 検定教科書 私たちの家庭科 5・6 ISBN978-4-304-08124-8 開隆堂 (秋期「家庭科指導法」でも使用する) 新版授業力 UP 家庭科の授業 伊藤葉子編著 日本標準 ISBN978-4-8208-0646-2 (秋期でも使用する) | | |
| 11. 成績評価の規準と評定の方法 | ○成績評価の規準 1. 家政学・生活科学全般の基本的知識および基礎的な生活技能が身に付いたか。 2. 家庭科の学びの広さが具体的にわかり、自らの生活をみつめ改善を図ることができるか。 ○評定の方法 ・授業態度 30% ・提出物 (小テスト、実技作品、課題等を含む) 70% | | |
| 12. 受講生へのメッセージ | 1 学習指導要領 (平成 29 年度告示) 解説 家庭編はダウンロードも可能。教科書、専門書は持参する 2 被服製作では袋物製作に必要な布、裁縫用品を持参する | | |
| 13. オフィスアワー | 授業時に伝える | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | |
| 第 1 回 | オリエンテーション 家庭科の授業目標、授業の実施計画、講座の概要等 | 事前学習 | 小・中・高等学校の家庭科教育の振り返り |
| | | 事後学習 | 家庭科授業に関するレポート作成 |
| 第 2 回 | 学習指導要領に見る家庭科目標、学習指導要領の要点、家庭科教育の歴史の変遷 | 事前学習 | 家庭科目標、家庭科教育とは p7~10 を読む |
| | | 事後学習 | 小学校家庭科の目標のまとめ |
| 第 3 回 | 家族・家庭生活領域 家庭の意義、家族関係を考える | 事前学習 | 家庭科教育の特徴 p10~16 |
| | | 事後学習 | 家族家庭生活内容レポートの作成 |
| 第 4 回 | 食生活領域 (1) 食事の役割、年中行事と伝統食 | 事前学習 | p56~59 専門書による理解 |
| | | 事後学習 | 食生活内容レポートの作成 |
| 第 5 回 | 食生活領域 (2) 食材、料理と栄養素の機能 | 事前学習 | p19~24 専門書による理解 |
| | | 事後学習 | 食生活内容レポートの作成 |
| 第 6 回 | 食生活領域 (3) ゆでる、炒める、炊飯、だしとみそ汁 | 事前学習 | p25~27 専門書による理解 |
| | | 事後学習 | 調理実習レポートの作成 |
| 第 7 回 | 衣生活領域 (1) 衣服の働きと着装 | 事前学習 | p35~43 専門書を読む |
| | | 事後学習 | 調理実習レポートの作成 |
| 第 8 回 | 衣生活領域 (2) 衣服管理、界面活性剤の活用 | 事前学習 | p44~51 専門書による理解 |
| | | 事後学習 | 衣生活レポートの作成 |
| 第 9 回 | 衣生活領域 (3) 実習 手縫い、ミシン縫い 袋物の作品製作 1 | 事前学習 | 該当内容の教科書による理解、製作用品持参 |
| | | 事後学習 | 衣生活レポートの作成 |
| 第 10 回 | 衣生活領域 (4) 実習 袋物製作 2 作品評価会 | 事前学習 | 製作完成品に仕上げる |
| | | 事後学習 | 完成作品レポートの作成 |
| 第 11 回 | 住生活領域 快適な住まいと居住環境 | 事前学習 | p32~33p67~86 専門書による理解 |
| | | 事後学習 | 住生活レポートの作成 |
| 第 12 回 | 総合領域 消費生活、生活上の問題と解決策 | 事前学習 | p60~63 専門書による理解 |
| | | 事後学習 | 消費生活に関するレポートの作成 |
| 第 13 回 | 総合領域 環境に配慮した家庭生活と実践 | 事前学習 | p33~34 専門書による理解 |
| | | 事後学習 | 環境教育に関するレポートの作成 |
| 第 14 回 | 家庭科における ICT 教育、課題解決型学習 | 事前学習 | p67~76 を理解する |
| | | 事後学習 | 授業内容に関するレポートの作成 |
| 第 15 回 | 小学校家庭科の教育内容の総括 | 事前学習 | 小学校家庭科 p145~168 の理解 |
| | | 事後学習 | 小学校家庭教育総括のレポート作成 |